

福井赤十字病院 (福井県)

病床数

616床

病院の特徴

平成16年3月に新本館が開院し、患者様に快適な療養環境を提供できるように個室数や外来・病室面積を大幅に拡充、電子カルテシステムや無菌病室などの新たな診療設備を導入した。また、屋上にヘリコプター用緊急離発着場を、中央ホールには災害時に患者様の収容スペースとして利用できるよう床暖房や医療ガス設備を整備し、災害拠点病院としての機能を強化した。診療科23科、病床数616床（一般586、結核26、感染症4）の県下における中核的病院として、地域の医療機関等との連携を強かに推進しつつ、救急医療・急性期医療を主軸とした総合的診療機能による病院医療を展開する。

医師数

常勤医師97名（2007年4月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 5名（2006年実績）/たすきがけ 3名（2006年実績）

// 2年次

単独型 1名（2006年実績）/たすきがけ 2名（2006年実績）

処遇

【身分】 常勤嘱託医師

【研修手当】 1年目 310,000円（月額）

2年目 330,000円（月額）

【賞与】 基本額に対して職員に準ずる支給

【時間外手当】 なし

【当直手当】 1年目 1回5,000円 2年目 1回10,000円

【通勤手当】 あり

【社宅】 あり（空室があれば入居可、月額11,000円） 病院より徒歩2分

【住居手当】 27,500円まで（社宅に入居しない場合）

【勤務時間】 8:20~17:00

【休暇】 土曜日、日曜日、祝日、日本赤十字社創立記念日（5月1日）、年末年始（12月29日~1月3日）、有休、忌引、結婚等

【医療保険】 政府管掌健康保険

【年金保険】 厚生年金、厚生年金基金

【医師賠償責任保険】 団体保険は病院で加入 個人保険の加入は任意

【その他】 慰安旅行有り、労災保険、雇用保険等

研修プログラムの特徴

当院の理念・基本方針を理解し、医学・医療の社会的ニーズを認識し、全人的な診療を行える医師になることを目指して、日常臨床で遭遇する病気や病態を中心に専門医療との連携を考えたプライマリ・ケアができる診療能力を身につける。

基本構成は、下記の3点を組み合わせた独自のプログラムです。

【必修コース】

オリエンテーション、内科系、外科系、救急・麻酔、小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療研修のSR方式（1～6ヵ月）

【選択コース】

2年目の後半の6ヵ月間、麻酔科、リハビリテーション科を除く各診療科を選択可能（一定期間（2～4週間）は心臓血管外科、泌尿器科を選択することを推奨する）

【横断的カリキュラム】

IC、医療記録、医療事故防止、チーム医療、病診連携、災害・救急医療、GPCなどプライマリ・ケアや病院医療を行う上で、必須と考えられる医療の要素に関する研修

指導医から学生さんへのメッセージ

当院の初期臨床研修は、各診療科の指導医が少数精鋭主義で研修を指導する方針で行われます。研修医の皆さんは臨床経験をし、具体的な治療行為や技術を学びたい、その中でも特に救急診療を意識して研修したいと考えていることでしょう。救急外来には1～3次救急の数多くの患者さんが訪れます。診療時間外には、内科系および外科系当直医、ICU担当医（麻酔科）、脳卒中センター当直医が宿直しており、また各科の医師はon call体制を採って2～3次救急に備えています。また、MRIやCTなどの高度診断機器は24時間いつでも利用できる体制になっていますので、高度の専門救急医療を研修できる初期臨床研修にふさわしい病院です。

研修医の皆さんは、①救急医療における患者さんのトリアージ（鑑別診断と救急処置、専門医への引継ぎなど）、②入院患者さんを中心に、患者さんに「優しい」「安全な」医療を行うことを求められています。研修医は、指導医の下で副主治医として診療活動を行います。電子カルテシステムではメディカルリスクの高い、輸血・抗がん剤の投与・手術等のオーダーを発行する場合は指導医によるダブルチェックを受ける体制になっており、患者さんに安心感を与えながら臨床医学の研鑽を積むことができます。

最後に、病院の基本理念や基本方針を理解し、全人的な医療を実践する意識とプロ意識を持つ、熱意ある研修医の皆さんが集まってくれる事を期待しています。

研修スケジュール（年間）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科					救急・麻酔				外科		
2年次	産婦人科	小児科	地域保健・医療	精神科	選択科※							

上記の研修ローテーションは一例です。

※ 心臓血管外科、泌尿器科を選択することを推奨する。（2～4週間）



研修医を大切に扱ってくれます。先生方もコメディカルの方達も優しいです。居心地はよいですが、積極性が必要だと思います。がんばってください。

2006 年度 C プログラム 研修医